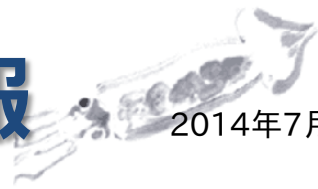


石川県漁海況情報



311号
2014年7月22日発行

石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324
ホームページ <http://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html>
携帯電話 http://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu_files/p-index.html



本号の概要

日本海スルメイカ長期予報（予報期間：8月～12月）

- 日本海全体では来遊量は前年・過去5年平均を上回る。
- 主漁場は大和堆周辺および北海道の沿岸～沖合。夏季の北海道沿岸では沖合寄りに漁場形成。

石川県主要港の水揚状況（期間：7月1日～15日）

- 定置網ではサワラ・サゴシ、底びき網ではアマエビ、刺網等ではアカガレイが好調であった。

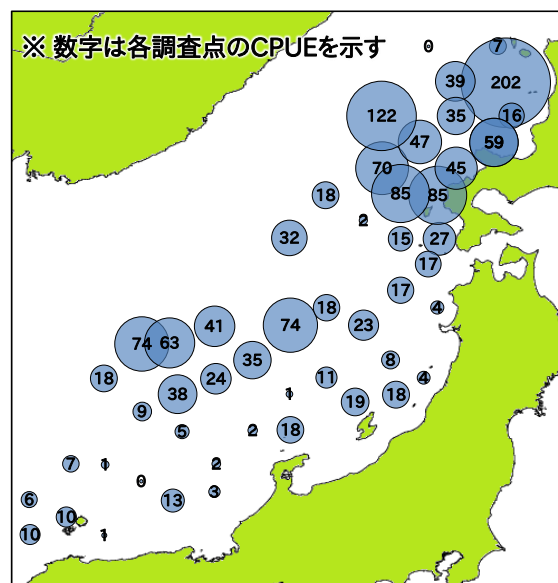
日本海スルメイカ長期予報（予報期間：8月～12月）

■ **資源状況** スルメイカ漁場一斉調査が6月下旬から7月上旬に行われました。石川県の調査船白山丸の他、北海道から鳥取県の7道県と日本海区水産研究所の調査船が合計56定点でイカ釣り操業を行い、スルメイカの分布状況や魚体サイズ（外套長）を調べました。全調査点の釣機1台1時間当たりの釣獲尾数（CPUE）の平均値が資源量の指標になります。今年の平均CPUEは29.3尾であり、前年（14.1尾）および過去5年平均（16.2尾）を大きく上回りました。この結果から、今年の資源量は前年および過去5年平均を上回っていると判断されます。

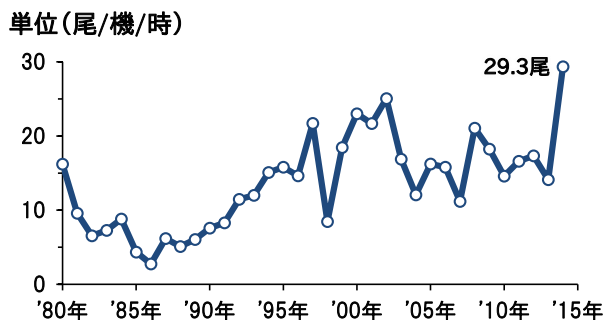
■ **分布状況と魚体サイズ** 北海道周辺海域や大和堆周辺海域ではCPUEが50尾以上の分布密度の高い調査点が多数ありました。北海道周辺海域では外套長21cm未満の小型個体が多く、大和堆周辺海域では同21cm以上の大型個体が多く、全体としては（次頁図：外套長別の平均CPUE）、外套長17cm以上の個体が前年および過去5年平均よりも多く分布していました。

■ **太平洋側の資源状況** 太平洋側に分布するスルメイカは10月以降、宗谷海峡および津軽海

今年の漁場一斉調査時のCPUE分布



平均CPUEの経年変化



峡を經由して日本海に來遊します。このため、太平洋側のスルメイカの資源状況は10月以降の日本海の漁況に影響します。太平洋スルメイカ長期漁況予報によると、今年の資源量は前年並みと予測されています。

■ **漁況の見込み** 以上より、日本海全体では今期の來遊量(漁獲量)は前年および過去5年平均を上回ると予想されます。海域別のいか釣り漁業の漁況は以下のように予想されます。

道北・道央：來遊量は前年・過去5年平均を上回る。8・9月には高水温の影響で沖合寄りに漁場形成。

道南・津軽：來遊量は前年・過去5年平均を上回る。8・9月には高水温の影響で沖合寄りに漁場形成。

本州北部日本海：來遊量は前年・過去5年平均を上回るが、活発な漁場形成はない。

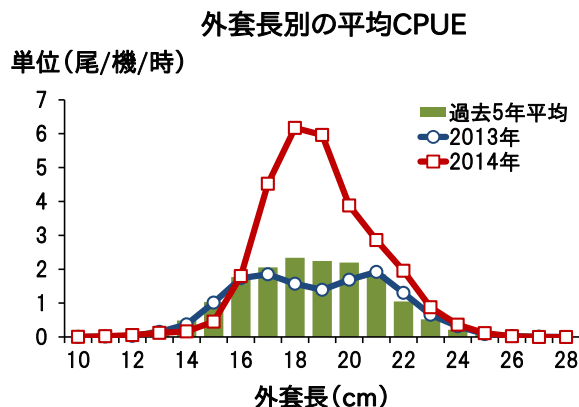
西部日本海：來遊量は前年・過去5年平均を上回るが、活発な漁場形成はない。

沖合域：來遊量は前年・過去5年平均を上回る。8月には大和堆周辺、9・10月には北海道沖に漁場形成。

本予報の詳細については下記URLの資料をご覧ください。

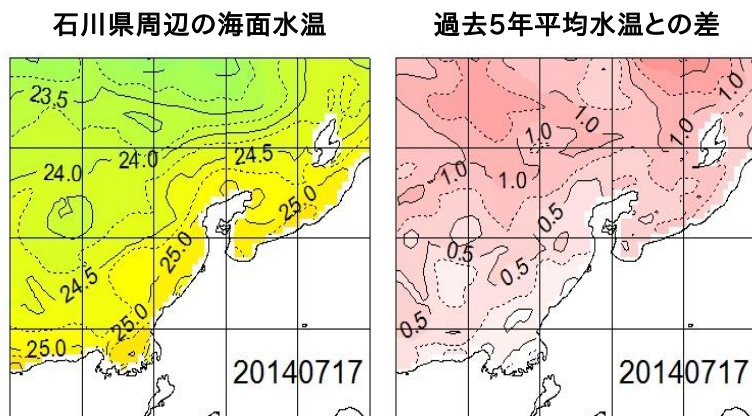
日本海スルメイカ長期漁況予報：http://abchan.job.affrc.go.jp/gk26/20140718_n.pdf

太平洋スルメイカ長期漁況予報：http://abchan.job.affrc.go.jp/gk26/20140718_t.pdf



石川県周辺海域の海面水温 (期間:7月13日~17日)

■ 今期の沿岸観測ブイの水温(深度10m)および港内水温(深度1.5m)は23.8~24.9℃であり、前年同時期との温度差は-1.9~+0.3℃でした。本県周辺(海岸線より30海里程度)の海面水温は24~25℃程度であり、過去5年平均との差は+0.25~+0.75℃でした。



石川県主要港の水揚状況 (期間:7月1日~15日)

■ **定置網** フクラギ・サワラ・サゴシ・フグ類は前年を上回り、マアジ・スルメイカは前年並み、トビウオ・サバ・カタクチイワシは前年を下回りました。

■ **底びき網・ごち網** 沖合底びき網(大和堆周辺海域で操業)のアマエビは前年を上回りました。

■ **刺網・釣り・その他** アカガレイなどは前年を上回り、ベニズワイガニなどは前年を下回りました。

■ **小型いか釣り** スルメイカは前年を下回りました。5月1日から7月15日の県内水揚量は2,162トンであり、前年(2,891トン)および過去5年平均(2,488トン)を下回りました。

集計期間 7月1日～7月15日 (水揚量の単位はトン)

魚種	水揚港							期間合計	
	橋立	金沢	富来	輪島	蛸島	宇出津	七尾地区	本年	前年
定置網									
まあじ	1.7	0.2	5.7	8.1	3.0	23.3	49.1	91.0	77.1
ふくらぎ	3.1		36.3	2.3	0.8	1.6	6.6	50.7	28.5
とびうお	2.1		12.4	9.7	1.6	5.2	5.7	36.8	48.4
さわら・さごし	1.4		18.9	3.0		0.1	1.7	25.0	5.6
するめいか			0.3	0.0	0.1	3.1	4.1	7.6	6.8
さば	0.0		0.1	0.2	0.2	5.8	1.0	7.3	13.4
その他ふぐ類	0.1		0.4	3.5	1.3	0.5	0.5	6.4	2.0
まだい	0.1	0.0	1.1	0.6	0.2	1.8	2.0	5.9	4.4
かたくちいわし							3.6	3.6	19.8
すずき	0.4		1.3	0.4	0.8	0.1	0.1	3.1	2.1
その他	1.4	0.0	4.1	2.1	1.1	3.9	34.9	47.5	181.4
合計	10.2	0.2	80.5	30.1	9.1	45.4	109.4	284.9	389.6
まき網									
まあじ	—		236.2	4.7		—		241.0	9.5
めじ(クマガノ)	—					—	22.5	22.5	
ふくらぎ	—			0.1		—	2.1	2.2	
まだい	—			1.0		—		1.0	0.2
がんど	—			0.9		—		0.9	0.1
その他	—		0.0	0.2		—		0.2	4.6
合計	—		236.3	6.8		—	24.6	267.7	14.4
底びき網・ごち網									
あまえび		18.5					—	18.5	13.1
はたはた		0.7				0.2	—	0.8	4.1
にぎす						0.2	—	0.2	0.2
まだい			0.2				—	0.2	0.4
さこだい(サゲイ)			0.1				—	0.1	0.2
その他		0.7	0.2			0.4	—	1.4	0.7
合計		20.0	0.4			0.8	—	21.2	18.6
刺網・釣り・その他									
さざえ	1.0		2.2	16.9	5.7	2.1	5.4	33.3	38.6
あかがれい					0.1	9.5		9.6	2.7
まだこ	0.1	0.0		2.7	0.7	1.1	3.8	8.4	8.0
べにずわいがに			5.9					5.9	17.4
さわら・さごし		3.1			0.0			3.1	0.3
ばいがい	0.1	2.2	0.2	0.1	0.0		0.0	2.7	4.4
すずき	0.2	0.3	0.1	0.0	0.7	0.4	0.7	2.4	2.2
かわはぎ(ウマヅラ)	0.1	0.4	0.1	0.2	1.0	0.0	0.0	1.9	5.5
その他	4.0	6.1	2.8	2.3	6.5	3.8	4.7	30.2	68.7
合計	5.4	12.1	11.3	22.2	14.8	16.9	14.7	97.5	147.8
小型いか釣り									
するめいか20入り		0.4	0.6		0.7	0.2		1.9	7.2
するめいか25入り		0.5	1.3		7.5	2.5		11.7	18.4
するめいか30入り		0.2	0.7		4.1	2.7		7.6	7.4
するめいか40入り以上		0.1	0.4		0.9	0.7		2.1	2.2
合計		1.2	2.9		13.2	6.1		23.3	35.1
総計	15.7	33.5	331.4	59.1	37.1	69.1	148.6	694.6	605.5

注:富来・輪島は一部未集計